

OKAYAMA ASAHI

Senior High School

2024



広く深い知識と教養、柔軟な思考力と表現力

歴史と伝統が未来への道を支える礎となる

沿革

- 明治7(1874)年 温知学校の予科に教員志望でない生徒が員外生として入学が認められたことをもって本校の創立とする
- 12(1879)年 岡山中学校となり師範学校から独立
- 19(1886)年 岡山県尋常中学校と改称
- 29(1896)年 岡山城郭内に校舎新築・移転
- 大正10(1921)年 岡山県第一岡山中学校と改称
- 昭和11(1936)年 岡山県第三岡山高等女学校創設
- 23(1948)年 上記2校新制高校となる
- 24(1949)年 上記2校統合
岡山県立岡山朝日高等学校となる
- 28(1953)年 旧制第六高等学校跡に全校生徒を統合
- 平成18(2006)年 新校舎完成
- 令和6(2024)年 創立150周年

本校卒業生による「創立記念講演」

講演年度	周年	演題	講演者	卒業年度	講演時における肩書
H.4	創立118周年	「映画を作りながら考えたこと」	高畑勲氏	昭和29卒	映画監督
H.5	創立119周年	「わが国における近未来の惑星探査」	水谷仁氏	昭和35卒	宇宙科学研究所教授
H.10	創立124周年	「変化の時代に生きる」	板東久美子氏	昭和48卒	消費者庁長官
H.13	創立127周年	「生体肺移植と家族の絆」	清水信義氏	昭和34卒	元岡山大学大学院教授 附属病院長
H.19	創立133周年	「美しい橋を創る 一橋とデザイナー」	大野美代子氏	昭和33卒	M+Mデザイン事務所代表(橋のデザイナー)
H.20	創立134周年	「夢・情熱・人を思いやる心が未来開拓を加速するーサイバニクスの誕生」	山海嘉之氏	昭和53卒	筑波大学大学院教授
H.22	創立136周年	「融合する化学と工学 国際化の現状」	菅滋正氏	昭和39卒	大阪大学基礎工学部・大学院基礎工学研究科名誉教授
H.23	創立137周年	「明日の日本と世界の構築に向けて」	久山純弘氏	昭和30卒	日本国際連合協会理事
H.24	創立138周年	「岡山の地から世界のグローバルリーダーへ」	森田潔氏	昭和43卒	岡山大学学長
H.25	創立139周年	「岡山に恋しよう!」	木村正明氏	昭和60卒	フジアール岡山スポーツクラブ代表取締役
H.26	創立140周年	「岡山から、世界に羽ばたけ!」	宮原耕治氏	昭和39卒	日本郵船(株)代表取締役会長
H.27	創立141周年	「裁判・裁判官について」	竹崎博允氏	昭和38卒	第17代最高裁判所長官
H.28	創立142周年	「日本の宇宙科学と固体ロケット」	小野田淳次郎氏	昭和40卒	元JAXA宇宙科学研究所所長 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所名誉教授
H.29	創立143周年	「長寿社会に生きる～課題と可能性～」	秋山弘子氏	昭和37卒	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
H.30	創立144周年	「答えは必ずあるースカイアクティブエンジン開発」	人見光夫氏	昭和48卒	マツダ(株)常務執行役員シニア技術開発フェロー
H.31	創立145周年	「千年は長いが?」	榎原雅治氏	昭和51卒	東京大学史料編纂所教授
R.3	創立147周年	「どうしてがんになるのか?ー長い道のりー」	小川誠司氏	昭和56卒	京都大学大学院医学研究科教授
R.4	創立148周年	「犬も歩けば ー私の映画の作り方ー」	黒崎博氏	昭和63卒	映画監督・映像ディレクター
R.5	創立149周年	「雨ニモマケズ」	北野譲治氏	昭和56卒	イーバーセル株式会社代表取締役兼CEO



北野 譲治氏による創立記念講演



講演後の座談会

高い志を抱き、より広い世界を目指す

国際的視野と幅広い教養を身に付ける取り組み



進路探究
各自の興味関心のある学部学科を訪問し学問について探究



進路教養講座
東京大学名誉教授 斎藤兆史氏
「学問の魅力ー達人に学ぶ英語学習法ー」



進路講演会
サイバーダイナ株式会社CEO、筑波大学教授 山海嘉之氏
「未来を拓く挑戦者たれ」



ICT機器、1人1台端末の活用



イギリス研修



論理的思考力を高め、実践するプレゼンテーション大会。情報授業の一環として行われる。

進路実績 過去3年間の主な大学合格状況

国公立大学

大学	令和4年	令和5年	令和6年
東京都	24	17	11
岡山	13	17	3
大阪	73	59	46
神戸	16	14	17
九州	8	12	14
北海道	7	13	9
東北	1	2	2
筑波	1	1	2
お茶の水女子	1	3	2
東京外国語	2	1	1
一橋	2	2	2
横浜国立	2	1	1
名古屋	3	6	2
医学部計	1	4	3
	29	31	29
国公立大合計	281	280	239

私立大学

大学	令和4年	令和5年	令和6年
早稲田	33	25	20
慶應義塾	12	11	8
上智	9	5	1
中央	9	9	9
津田塾	6		3
青山学院	8	9	9
東京女子	2		1
東京理科	14	18	6
明治	12	19	13
同志社	75	64	76
立命館	65	70	62
関西	27	19	22
関西学院	69	41	50
京都薬科	3	4	2
ノートルダム清心女子	31	26	24
私立大合計	659	593	538

知識と芸術の源泉



- ・独立した図書館、蔵書数約8万冊。
- ・小川洋子氏、小手鞠るい氏など、卒業生の著作コーナー。
- ・本校ゆかりの画家、書家の作品を展示。
- ・図書館発、教養講座を実施。
例)「俳句」「朝日高の歴史を学ぶ」「数学の魅力」



自主自律 自重互敬

学校行事



1日ホームルーム



修学旅行 筑波大学山海研究室訪問



修学旅行 JAXA相模原キャンパス訪問

- 入学式・1学期始業式
- 1年オリエンテーション
- 生徒会部紹介
- 生徒総会

4

- 1日ホームルーム
- 生徒会長選挙
- 中間考査

5



富士登山 100名以上のパーティを組んで富士山に挑むのは全国で我が校だけです。



修学旅行 東京大学史料編纂所訪問

1日の時程

- 実力考査

6

- 期末考査
- 修学旅行(2年)
- 1学期終業式
- オープンスクール
- 富士登山(1年)

7



資料館特別展 創立記念式典の時期に本校ゆかりの文化・芸術・歴史展示



8:25 登校

8

8:30 1限

9:35 2限

- 各部合宿

- 2学期始業式
- 朝日祭

9

10:40 3限



11:45 4限

昼食・休憩

13:30 5限



柔道・剣道・ダンス発表会

14:35 6限

15:40 7限
部活動



下校

知的好奇心を
涵養する
55分授業

岡山朝日高校は令和6年度、創立150周年を迎えます。

岡山朝日高校は、明治7年(1874)8月、温知学校(岡山大学教育学部の前身)の予科に教員志望でない生徒の入学が認められたことをもって創立としています。明治29年(1896)、岡山藩校跡から岡山城本丸跡に移転、大正10年(1921)、校名を岡山県第一岡山中学校と改めました。岡山県第二岡山高等女学校は昭和11年(1936)の設立です。戦後の学制改革とともに高等学校となり、昭和24年(1949)8月、統合されて岡山県立岡山朝日高等学校となりました。「岡山朝日」と命名されて75周年となる令和6年、創立150周年を迎えました。

これを記念して、以下のような記念事業を行います。

■創立150周年記念事業について

名称	期日	内容
記念式典	令和6年11月21日(木)	於:岡山シンフォニーホール
記念講演会	令和6年11月21日(木)	山海嘉之筑波大学教授による記念講演 於:岡山シンフォニーホール
「文学の集い(座談会と交流会)」(仮称)	令和6年7月26日(金)	小川洋子(小説家)、岩田由美(俳人)、大森静佳(歌人)の諸氏を招いて座談会と交流会 於:岡山県立図書館
記念演奏会	令和6年9月11日(水)	諏訪内晶子氏(ヴァイオリン)とピアニストとの共演 於:岡山シンフォニーホール
記念朝日祭	令和6年9月13日(金)~9月15日(日)	於:本校
記念特別展(回顧展)	令和6年11月15日(金)~11月24日(日)	テーマ「岡山朝日高等学校150年のあゆみー岡山朝日命名75周年ー」 於:本校同窓資料館展示室
記念美術展	令和6年12月17日(火)~12月22日(日)	創立以来の本校の芸術活動の一端を紹介するとともに、現在、芸術分野で活躍している同窓生の作品を展示 於:岡山県天神山文化プラザ
記念試合など 野球部記念試合	令和6年4月21日(日)	香川県立高松高等学校と交流試合を開催(高松高校(旧制高松中学校)との初試合は126年前の明治31年(1898)に遡ります) 於:本校運動場

随時、記念事業に関する内容を本校ホームページにて提供していきます。



朝日祭 オープニングセレモニー



朝日祭 弁論大会



朝日祭 文化祭



朝日祭 体育祭

朝日祭は3日連続で開かれます。初日はオープニングセレモニー、弁論大会、2日目が文化祭、3日目が体育祭です。



球技大会



百人一首大会



卒業式

●中間考査

- 実力考査
- 創立記念式典
- 柔道・剣道・ダンス発表会
- 読書会

11

- 期末考査
- 2学期終業式
- 球技大会(2・1年)

12

- 3学期始業式
- 実力考査
- スキー教室(1年)
- 百人一首大会(1年)

1



読書会



スキー教室

●学年末考査

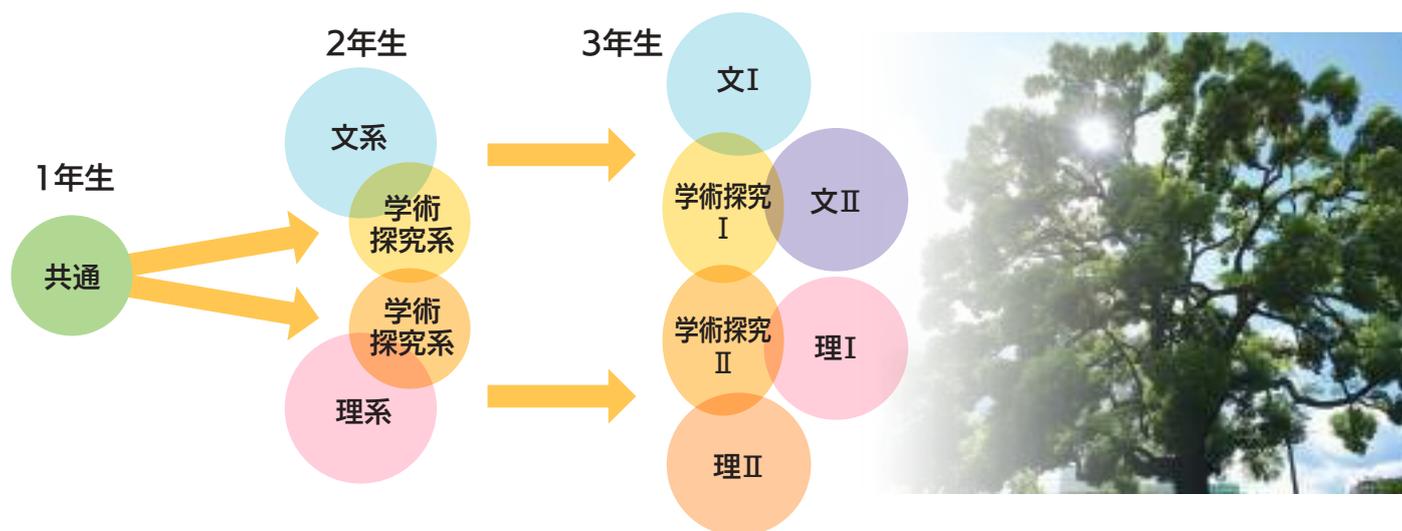
2

- 卒業式
- プレゼンテーション大会(1年)
- 3学期終業式

3

充実したカリキュラムによるサポート体制

進路に応じた系を設置



「文系」「理系」「学術探究系」とは

文系：人の生き方や社会の営みに興味のある人に向いています。国語・英語・地理歴史に重点を置いて学習します。

学術探究系：文系・理系の学習を行うとともに、2年生から各自の興味関心に基づいて特別な活動を行う時間を設けます。

理系：自然科学に興味のある人に向いています。数学・理科・英語に重点を置いて学習します。

文 I：大学入試で地理歴史を 2 科目必要とする大学への進学を希望する人、また地理歴史に強い興味関心のある人に適しています。

文 II：大学入試で地理歴史 1 科目と公民 1 科目を必要とする大学への進学を希望する人に適しています。

学術探究 I・II：科学・グローバル・芸術・体育など、各自の興味関心に応じて、より高度な内容を主体的に計画し、学習・実践します。その活動をさらに深く研究することができる大学への進学を目指します。

理 I：理学・工学・医学・薬学・農学などの理系分野への進学を希望する人に適しています。

理 II：数学や理科の一部を選択科目とし、進路に応じて重点的に学習することができます。

「学術探究系」を目指す人物像の例



国際科学オリンピック、高度ITや全国レベルの各種コンテスト等、特別な活動に積極的に参加する意欲のある人。



長期海外留学を希望する人、グローバルに関する特別な活動に参加したい人。



芸術、スポーツ、文化等に関する分野に興味を持ち、特に探究的に活動を深めたい人。



今までも朝日高校の先輩達は高校の枠に収まり切らない様々な活動に挑戦し結果を残してきました。

- ★Stanford e-Japan や、シドニー大学（オーストラリア）等、海外トップ大学プログラムへの参加
- ★運動部・文化部における国際大会や全国大会出場
- ★大学教授の指導による大学レベルの活動への参加 等々

「学術探究系」は通常の授業の一部に、自分の特別な活動を組み込み、興味関心のあるテーマを探究する時間を持つことができます。

文武両道

部活動 令和5年度は夏の全国大会だけで、のべ69人(在校生の約7%)が参加しました。



野球部



サッカー部



バドミントン部



弓道部



陸上競技部



空手部



山岳部



ハンドボール部



ダンス部



管弦楽部



美術部



物理部



書道部



ESS部



文学部



生物部

各部の活躍 (令和5年度) ◎ 全国レベル ○ 中国大会レベル

〈テニス部〉

- ◎特別国民体育大会テニス競技
- 第63回中国高等学校テニス選手権大会
- 第17回中国高校新人テニス大会

〈陸上競技部〉

- ◎令和5年度全国高等学校総合体育大会
- ◎特別国民体育大会陸上競技
- ◎U16陸上競技選手権大会
- 第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会
- 第77回中国五県陸上競技対抗選手権大会
- 第32回中国高等学校新人陸上競技選手権大会

〈弓道部〉

- ◎令和5年度全国高等学校総合体育大会
- 第66回中国高等学校弓道選手権大会
- 第31回中国高等学校弓道新人大会

〈空手道部〉

- 第39回中国高等学校空手道選手権大会
- 第36回中国高等学校空手道選抜大会

〈水泳同好会〉

- 第71回中国高等学校選手権水泳競技大会
- 第11回中国高等学校新人水泳競技選手権大会

〈ダンス部〉

- ◎MISS DANCE DRILL TEAM U.S. NATIONALS & WORLD CHAMPIONSHIPS 2023(世界大会)
- ◎第15回全国高等学校ダンスドリル冬季大会
- ◎全国高等学校ダンスドリル選手権大会中国・四国大会
- 令和5年度ダンスドリル秋季競技大会中国・四国大会

〈文学部〉

- ◎第47回全国高等学校総合文化祭
- ◎第26回俳句甲子園 全国高等学校俳句選手権大会
- ◎第38回全国高等学校文芸コンクール
- 第25回高校生文芸道場中国ブロック大会

〈物理部・化学部〉

- ◎第56回国際化学オリンピック サウジアラビア大会 代表候補内定
- ◎高校化学グランドコンテスト最終選考会選抜参加
- ◎2023年度ロボットアイデア甲子園全国大会
- ◎第13回科学の甲子園(物理部・生物部も)

〈管弦楽部〉

- ◎第47回全国高等学校総合文化祭
- ◎第30回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ

〈書道部〉

- ◎第28回全日本高等学校書道コンクール

〈放送文化部〉

- ◎第47回全国高等学校総合文化祭
- ◎第70回NHK杯全国高校放送コンテスト
- 第9回中国地区高校放送コンテスト

〈ESS部〉

- ◎第18回全国高校生英語ディベート大会
- ◎第13回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯出場
- 第2回全国高校生英語ディベート大会中国ブロック予選

〈囲碁将棋部〉

- ◎第32回全国高等学校文化連盟将棋新人大会
- ◎第47回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会
- ◎第47回全国高等学校総合文化祭
- 第22回中国地区高等学校将棋選手権大会
- 第27回中国高等学校囲碁選手権大会

〈運動部〉 野球 バレーボール サッカー バasketボール ラグビー ハンドボール 陸上競技 卓球 テニス ソフトテニス バドミントン 山岳 空手道 剣道 弓道 水泳同好会

〈文化部〉 ダンス 文学 歴史研究 演劇 放送文化 新聞 写真 管弦楽 吹奏楽 JRC ジャグリング 音楽 書道 美術 茶道 ESS 物理 化学 生物 囲碁将棋 競技かるた クイズ研究 キッキング同好会 ピアサポート同好会 数学同好会 応援団

部活動の種類は県下で最多です

中学生までとは打って変わり、毎日の予習は重たいものでした。それでも一回の予習を目的を持ちながら繰り返したり、解けない悔しさをバネにして、難しい問題に何度も挑戦していったりするうちに、自然と身につけているものが増えてきました。朝日の先生が日々おっしゃっている、事後的にしか分からない、ということが一部理解できたような気がします。

そして、朝日高校での授業の一つは、大学に入って深い教養を身につける前段階のようなものでした。習った内容が複雑であればあるほど、日常生活への応用が分かるたびにその発想に驚かされ、興味を惹かれることが多かったです。先生方がさらに深めて本質的なことを扱ってくださることもあり、学問としての楽しさや奥深さが自分を勉学に駆り立ててくれました。

私は勉学は自分との戦いだと思っています。自分が納得行くまで続けるだけであって、自分よりも優れている人に、劣等感を抱く必要はなく、自分が自身に勝とうとすればいいことです。私は、自分の定めた目標を一つ一つ達成するために、成功したり失敗したりする中で、努力をしてきました。仲間を励まし合うことも大切ですが、結局は己に打ち勝とうと思わない限り本気にはなれません。目標達成のために一途に努力する仲間を刺激を受けながらも、たくさんの人に囲まれる中で自我を持ち、目標に向かって頑張る姿勢の大切さも、その達成への過程で再認識させられました。

私はこれまで過程よりも結果にこだわってきました。しかし、朝日祭や勉強などの高校生活を通して、何かを成し遂げるまでの過程の大切さを知ることができました。普段の予習や行事のおける準備に、本気で向き合うことで、それに夢中になり、これまで経験したことのない達成感を味わいました。そうした過程は、忍耐力や精神力も培ってくれました。支え合うからこそ何かを成し遂げられる仲間の存在にも気づくことができました。この経験は、今後社会に出て困難に直面しても、自分なりの生き方を貫くときにきっと役に立つのだと思います。

(令和六年三月 卒業式 答辞より)



授業公開
6月15日(土)
11月1日(金)

オープンスクール
7月23日(火)

学校説明会
10月5日(土)

岡山県立岡山朝日高等学校

〒703-8278 岡山県岡山市中区古京町 2-2-21

電話:086-272-1271 (代表)

<http://www.asahi.okayama-c.ed.jp/>

オープンスクールや
学校説明会など、
最新情報はこちら

